

活動報告

要望1 堤防(サイクリングロード)沿いの除草

草が覆い茂り、除草してほしいとの要望があり、対応していただきました。



要望2 国道155号歩行者道の除草

歩道に草が覆い茂り、小学生の通学路になっているため除草してほしいとの要望を受け、対応していただきました。



要望3 稲場地下道の滑り止め

通路の一部が、グレーチング(格子状の鉄製の蓋)のため、雨が降ると滑りやすく大変危険な状態でした。市へ改善要望をして、滑らないよう、グレーチングの表面にコンクリートを吹き付け加工してもらい、滑り止めの対応をしていただきました。



要望4 交差点の塗装

朝、夕方時に、スピードを出して、通り抜けする車が多く、大変危険であるとの要望がありました。地区長、地区委員と一緒に、市、警察へ要望。その結果、車のスピード抑止のため、交差点に塗装をしていただきました。



お口の運動で免疫力アップ!『あいうべ体操』

「あいうべ体操」とは、口呼吸を鼻呼吸に改善していく簡単な口の体操です。いつでもどこでも誰でもできる「あいうべ体操」は食後に10回、1日30回を目安に地道に続けると、舌力がついて自然と口を閉じることができるようになります。口呼吸

の改善は、あらゆる病気の原因治療につながります。「あいうべ体操」をしっかり継続している人は、自然に鼻で呼吸ができるようになり、アレルギー性疾患等の症状が改善していくことがあります。



①～④を1セットとして、1日30回を目安に毎日続けましょう。声は出さなくてもOKです。口を開けるとあごが痛む人は回数を減らすか②③の繰り返しでもOKです。

加藤もとき事務所

市政・生活・地域の課題や陳情、助けが必要なことなど皆様のお声をお寄せください。

TEL:0566-22-7977

Mail:info@motoki-kariya.com

〒448-0038 刈谷市稲場町5丁目408番地

SNS・HP もご覧ください

<http://motoki-kariya.com>



加藤もとき

検索



刈谷市議会議員 加藤もとき

ご挨拶

やる気げん気もとき
だより 令和三年 第二号



令和三年1月1日の天子神社歳旦祭

旧年中は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新春号の発行を予定していた矢先、昨年末からの新型コロナウイルスの感染拡大により、愛知県も二度目の緊急事態宣言の発出する地域に指定されるなど深刻な状況となりました。それに伴い、今回も発行が遅くなりましたことをご詫言申し上げます。

どうか皆様方におかれましては、3密を回避する、新しい生活様式の実践などを通じて、引き続き、新型コロナウイルス感染症の予防に努めていただきたいと思います。

ところで、昨年は、東京オリンピックの開催をはじめ、刈谷市も市制70周年という節目の年でした。しかし、新型コロナウイルス感染症により、様々なイベント、行事を延期ならび中止せざるを得ないという大変残念な一年となりました。

そうした中、今年の干支は、丑(うし)です。依然、コロナ禍という状況は続きますが、「牛のようにのろのろであれ、歩いてよかった」と、思える年となってほしいと願っております。

私としては、引き続き、新型コロナウイルスにより影響を受けている皆様の生活支援策をはじめ、地域の課題解決など、市政発展に向け、市に対しまして、提言、要望するなど積極的に活動していく決意です。

最後に、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

加藤もとき後援会

会長 岡本政弘

昨今、新型コロナウイルス感染症の蔓延で、心安らかに過ごすことが困難な日々が続いています。皆様も不自由な生活をお過ごしのことと思っております。しかし、夢、希望と生きがいだけは捨てず、以前の明るい社会が必ず戻ってくることを信じ、精進と奮励の生活を送っていただきたいと思います。

もとき議員は、初当選から約2年半。新型コロナウイルス感染症の関連で活動が制限される中ではありますが、全力で議会、地元活動に取り組んでいます。どうかこの「もときだより第二号」に目を通していただき、議員活動の一端を読みとっていただければとお願い申し上げます。

また、後援会行事も種々予定しておりましたが、すべて中止せざるを得なくなりました。ご理解の上、ご容赦ください。最後に、皆様にとって、この一年が健康で良い年となりますよう祈っています。

活動記録

令和2年

8月5日

臨時会

9月2日~25日

9月議会
一般質問

令和2年度9月補正予算
令和元年度決算認定

9月6日

小山地区敬老会



9月27日

天子神社秋例大祭



10月3日

日高小学校運動会



10月4日

小山地区招魂祭
(天子神社境内)



加藤 もと き

会派：自民クラブ
所属委員会：企画総務委員会副委員長
所属審議会：都市施設管理協会

【その他】
早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員
自民党愛知県連青年局組織副委員長

令和2年6月定例会

6月10日(水)~26日(金)

6/10~11日 一般質問
16~19日 各委員会
25日 予算審査特別委員会
26日 本会議最終日

一般会計補正予算額 512,853千円

〈主な事業〉 ●…新規 ●…拡充

●中小企業持続化支援事業 125,000千円

新型コロナウイルス感染症により特に大きな影響を受けた市内事業者の事業継続を支援するため、補助金を交付する。

●中小企業家賃支援事業 100,000千円

国の「家賃支援給付金」の給付決定を受けた者を対象に、2か月分の家賃を補助する。

●自治会活動支援事業 5,000千円

新型コロナウイルス感染症により影響を受けた自治会の活動を補助。

●政務活動費等の減額 △11,651千円

新型コロナウイルス感染症対策支援費の財源に充てるため、委員会の視察費及び政務活動費の全額を減額する。

●プレミアム商品券補助事業 50,000千円

●私立高等学校等授業料補助事業 7,774千円

※補助金の上限の年額 18,000円から 25,000円に引き上げ

令和2年9月定例会

9月2日(水)~25日(金)

9/2~3日 一般質問
8~11日 各委員会
24日 予算審査特別委員会
25日 本会議最終日

一般会計補正額 682,778千円

〈主な事業〉 ●…新規 ●…拡充

●高齢者予防接種事業 31,127千円

満65歳以上または、満60歳から満64歳の人で、市の定めた条件を有する人に対して、インフルエンザワクチンを接種する費用を助成する。

●新型コロナウイルス感染症対策医療機関等支援事業 24,000千円

愛知県の緊急事態宣言発令中において、医療従事者への慰労を目的として支援金を交付する。

●インフルエンザ予防接種臨時助成事業 23,514千円

生後6か月から中学生に対してインフルエンザワクチンを接種する費用の一部を助成する。

●避難者宿泊施設利用補助事業 1,000千円

分散避難を促進し、避難所の過密状態を緩和するため、避難勧告等の避難情報が発令されてから解除されるまでに県内の宿泊施設を利用した際の費用の一部を補助する。

対象者 妊婦、1歳未満の乳児(監護するもの)、同居する親族(1人に限る)

●刈谷豊田総合病院補助事業 200,000千円

豊田会刈谷豊田総合病院の運営を支援する。

令和2年11月臨時会 11月26日(木)一日のみ開催

一般会計補正予算額 3,400千円 ●補正予算の事業

●障がい福祉・介護サービス利用継続PCR等検査費補助事業

新型コロナウイルス感染者が発生した障がい福祉・介護サービス事業所のサービス利用継続を支援するため、PCR検査の費用を補助する。

令和2年12月定例会 12月2日(水)~18日(金)

12/2~4日 一般質問
8~11日 各委員会
17日 予算審査特別委員会
18日 本会議最終日

一般会計補正予算額 976,709千円 〈主な事業〉 ●…新規 ●…拡充

●感染防止対策協力金交付事業 50,000千円

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、県の営業時間短縮要請に応じて、営業時間の短縮を実施し、「愛知県感染防止対策協力金」の交付事業を受けた事業者の支援を行う。
・協力金の額・・・1店舗1日当たり4,000円(最大100,000円)

●災害対策管理事業 5,123千円
避難所等の電源を確保するため、カセットガス式発電機等を追加配備する。

●飲食店応援キャッシュレス決済ポイント還元事業 93,000千円

市内のキャッシュレス決済に対応する飲食店の利用者に対し、令和3年4月から5月まで(予定)の間に、スマートフォンキャッシュレス決済をした際に、決済額の20%をポイント還元する。

●新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 32,808千円(国庫支出金)
新型コロナウイルスワクチンの予防接種開始に備えて、令和2年度中に準備を行う。

一般質問

多死社会到来に向けての本市の対応について (主な答弁者:福祉健康部長)
終活を含めた高齢者支援策の充実を図っていく。

問 過去3か年及び今年度の本市の引取り人のないご遺体の数と、公費負担となるその葬祭費用の推移は。

答 平成29年度は0件、平成30年度は1件で195,331円、令和元年度は8件で762,796円。

問 一人暮らしの高齢者に対して、どのような支援策があるのか。

答 急病などの緊急時にボタンひとつで連絡を取ることが出来る緊急通報システム、民生委員が定期的に電話による声の訪問を行う福祉電話、安否確認と食の自立支援を併せて行う配食サービスなどを実施している。また、新聞販売店や郵便局など47の協力事業者と「高齢者見守り活動に関する協定」を締結し、業務中に異変に気付いた場合には市へ連絡をいただく等、見守り及び安否確認の体制を構築しております。

問 神奈川県横須賀市のように、高齢者の終活を支援する先進事例についての本市の考えは。

答 現在、終活を含めた高齢者支援施策について関係部署と協議している。まずは、エンディングノートの作成・配布やホームページなどでの終活に関する情報提供、講演会・講座の開催など終活に関する普及啓発から取り組んでいく予定である。

活動記録

令和2年

10月6日

東中学校体育大会

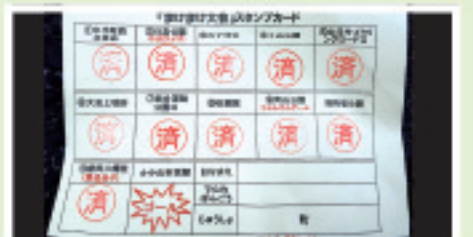
10月29~30日

会派有志視察
「まちづくり」についての勉強会



11月1日

小山地区歩け歩け大会



11月10日

小山地区
グラウンドゴルフ大会



11月26日

臨時会

12月2~18日

12月議会
一般質問(2~4日)
令和2年度12月補正